

SD メモリーカード
フォーマットソフトウェア

取扱説明書

2007/5/21

松下電器産業株式会社

目次

1. はじめに	1
2. 動作環境	1
3. インストール	1
4. アンインストール	1
5. 操作ガイド	3
5.1 画面説明	3
5.1.1 メイン画面	3
5.1.2 フォーマットオプション設定画面	4
5.2 起動方法	5
5.3 フォーマット方法	6
5.4 オプション設定変更方法	8
5.5 SD/SDHC メモリーカード情報更新方法	10
5.6 キャンセル方法	11
5.7 注意事項	12
5.8 著作権について	13

1. はじめに

本ソフトウェアは、SD メモリーカード及び SDHC メモリーカードを SD メモリーカード規格に準拠するようにフォーマット (以降 SD フォーマットと呼ぶ) するためのソフトウェアです。

SD フォーマットすることにより、SD メモリーカード及び SDHC メモリーカードへのアクセス時に最適なパフォーマンスが得られます。

- ※ 以降、SD メモリーカード及び SDHC メモリーカードを総称して SD/SDHC メモリーカードと呼びます。
- ※ 一般に、パソコンの標準フォーマットソフトウェアでフォーマットした SD/SDHC メモリーカードのファイルシステムは、SD メモリーカード規格に準拠していません。従って、万一、パソコンの標準フォーマットソフトウェアでフォーマットした場合は、SD/SDHC メモリーカードのパフォーマンスを最大限に活用するため、必ず SD フォーマットを行ってください。

2. 動作環境

- 対象 OS : Windows 2000, Windows XP, Windows Vista
- インターフェース : SD/SDHC メモリーカードを読み書きできる USB リーダーライター、PC カードアダプター、及びダイレクトスロット
 - ※ 一部ご使用になれない USB リーダーライター、PC カードアダプター、及びダイレクトスロットがあります。
 - ※ SDHC メモリーカードをフォーマットする際には、SDHC 対応の USB リーダーライター、PC カードアダプター、及びダイレクトスロットが必要です。

3. インストール

- (1) Windows 上で起動しているアプリケーションをすべて終了してください。
- (2) インストーラファイルをダブルクリックしてください。インストール画面が表示されますので画面の指示に従ってインストールをしてください。

- ※ 既に本ソフトウェアをインストールしている場合は、(2)の操作を行うと一旦インストールされているソフトウェアの削除を行います。削除終了後に再度、(2)以降の操作を実施しインストールしてください。
- ※ インストール時にユーザーアカウント制御のポップアップが表示された場合、[許可]を選択してください。

4. アンインストール

【Windows Vista の場合】

- (1) Windows のスタートメニューから [コントロールパネル] を選択してください。
- (2) [プログラムのアンインストール] をクリックしてください。
 - ※ [コントロールパネル] が見つからない場合、Windows のスタートメニューから [コンピュータ] を選択し、表示される [コンピュータ] 画面の上部にある [プログラムのアンインストールと変更] を選択してください。

-
-
- (3) [SDFormatter] をダブルクリックしてください。
 - (4) ユーザーアカウント制御のポップアップが表示された場合、[続行] を選択してください。
 - (5) アンインストール画面が表示されますので画面の指示に従ってアンインストールをしてください。

【Windows XP の場合】

- (1) Windows のスタートメニューから [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択してください。[設定]、[コントロールパネル] が見つからない場合、[スタート] → [マイコンピュータ] を選択し、表示される [マイコンピュータ] 画面の左端にある [設定を変更する] もしくは [コントロールパネル] を選択してください。
- (2) [プログラムの追加と削除] をダブルクリックしてください。
- (3) [SDFormatter] を選択し、[変更と削除] ボタンをクリックしてください。
- (4) アンインストール画面が表示されますので画面の指示に従ってアンインストールをしてください。

【Windows 2000 の場合】

- (1) Windows のスタートメニューから [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択してください。
- (2) [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックしてください。
- (3) [SDFormatter] を選択し、[変更と削除] ボタンをクリックしてください。
- (4) アンインストール画面が表示されますので画面の指示に従ってアンインストールをしてください。

5. 操作ガイド

5.1 画面説明

5.1.1 メイン画面

SDメモリーカードフォーマットソフトウェアを起動すると、以下のメイン画面が表示されます。本画面内にあるフォーマットボタンをクリックすることにより、SD/SDHCメモリーカードのフォーマットが行えます。



図1: メイン画面

(1) ステータス

SD/SDHCメモリーカードとリーダーライターの状態を表示します。

- 青色 : SD/SDHCメモリーカード、リーダーライター共に正常な状態です。
- 赤色 : SD/SDHCメモリーカードあるいはリーダーライターのいずれかが使用できない状態です。
- 灰色 : SD/SDHCメモリーカードが検出されていない状態です。SD/SDHCメモリーカードをリーダーライターに装着してください。

(2) ドライブ

フォーマット対象ドライブの一覧を表示します。このリストを用いてフォーマットするSD/SDHCメモリーカードのドライブを選択します。

(3) 容量

SD/SDHCメモリーカードの容量を表示します。

(4) 更新ボタン

SD/SDHCメモリーカードの最新情報を取得します。SD/SDHCメモリーカードを交換した場合などに使用します。

(5) オプション設定ボタン

フォーマットオプションを設定します。本ボタンをクリックするとフォーマットオプション設定画面が表示され、フォーマットオプションの設定が行えます。

- (6) フォーマットオプション表示領域
現在選択されているフォーマットオプションの設定を表示します。
- (7) メッセージ表示領域
フォーマットにおける注意事項を表示します。
- (8) フォーマットボタン
フォーマットを実行します。
- (9) 終了ボタン
本ソフトウェアを終了します。

5.1.2 フォーマットオプション設定画面

メイン画面において“オプション設定ボタン”をクリックすると、以下のフォーマットオプション設定画面が表示されます。本画面では、フォーマットオプションを設定することができます。

- ※ フォーマットオプションを設定しない場合、完全消去設定=OFF、論理サイズ調整=OFF がデフォルトで設定されています。

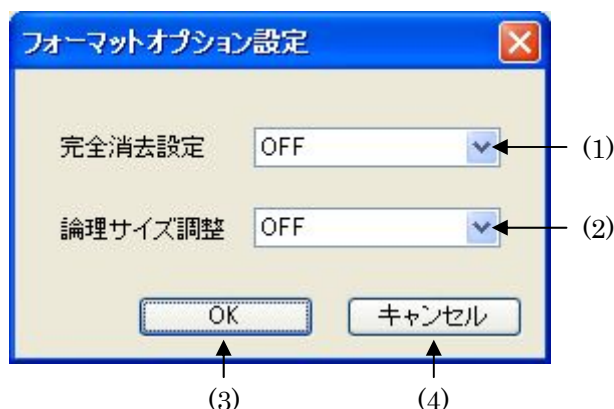


図2: フォーマットオプション設定画面

- (1) 完全消去設定
フォーマット時に SD/SDHC メモリーカード内に記録されているデータを完全に消去するか否かを設定します。

OFF:

ファイルシステムの管理情報のみを初期化します。

ON (イレース無):

ファイルシステムの管理情報を初期化すると共に、SD/SDHC メモリーカード内に記録されているデータを完全に消去します。データ消去のために、SD/SDHC メモリーカード内の全領域に書き込みを行うため、フォーマット時間が長くなる場合があります。

ON (イレース有):

ファイルシステムの管理情報を初期化すると共に、SD/SDHC メモリーカード内に記録されているデータを完全に消去します。データ消去のために、SD/SDHC メモリーカード内の全領域に書き込みを行い、更に SD/SDHC メモリーカードが持っているイレース(データ消去)処理を実行するため、フォーマット時間が長くなる場合があります。

- ※ リーダーライターによってはイレース処理に対応していないものがあります。対応していないリーダーライターで“ON (イレース有)”が選択された場合、データ消去時に SD/SDHC メモリーカード内の全領域に書き込みを行います。イレース処理は実行しません(“ON (イレース無)”、“ON (イレース有)”は同じ動作となります)。

(2) 論理サイズ調整

SD/SDHC メモリーカード上のフォーマットされた領域の大きさがシリンダと呼ばれる単位サイズの倍数長になっていない場合、一部の機器では正しく SD/SDHC メモリーカードにアクセスできない場合があります。

本機能では、SD/SDHC メモリーカード上のフォーマットする領域の大きさをシリンダの倍数長になるように調整します。本機能を用いて SD/SDHC メモリーカードを再フォーマットすることにより、上記の機器で正しくアクセスできなかった SD/SDHC メモリーカードが使用できるようになる場合があります。

OFF:

フォーマットする領域の大きさを調整しません。通常はこちらを選択してください。

ON:

フォーマットする領域の大きさをシリンダの倍数長になるよう調整します。フォーマット後の容量が、フォーマット前の容量よりも若干少なくなる場合があります。

- ※ フォーマットされた領域の大きさに起因して正しく SD/SDHC メモリーカードにアクセスできない問題が生じている場合以外は、本機能を使用する必要はありません。

(3) OK ボタン

フォーマットオプション設定を反映し、メイン画面に戻ります。

(4) キャンセルボタン

フォーマットオプション設定をキャンセルし、メイン画面に戻ります。

5.2 起動方法

- (1) Windows 上で起動しているアプリケーションをすべて終了してください。
- (2) SD/SDHC メモリーカードをリーダーライターに装着してください。
- (3) Windows のスタートメニューから [スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic] → [SD Formatter VX.X] → [SD Formatter VX.X] を選択してください。

※ “X.X”の部分には、SD/SDHC メモリーカードフォーマットソフトウェアのバージョン番号が入ります。

※ 起動時にユーザーアカウント制御のポップアップが表示された場合、[許可] を選択してください。

(4) メイン画面が表示されます。

5.3 フォーマット方法

- (1) メイン画面上でフォーマット対象ドライブをリストから選択し、表示された SD/SDHC メモリーカードの容量が正しいことを確認してください。
- (2) “フォーマットボタン” をクリックしてください。



図3: メイン画面

- (3) “フォーマットボタン” をクリックした後、以下のフォーマット実行確認画面が表示されます。この画面で “OK ボタン” をクリックするとフォーマットが開始されます。また、“キャンセルボタン” をクリックするとフォーマットが中止され、メイン画面に戻ります。

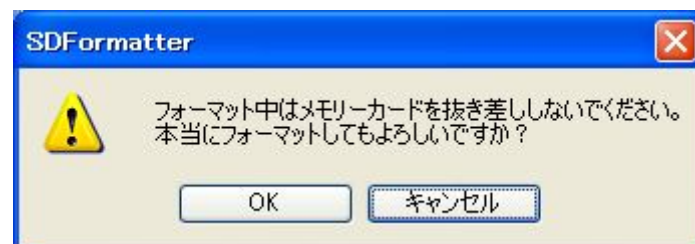


図4: フォーマット実行確認画面

- (4) フォーマット実行中は、以下のフォーマット実行中画面が表示されます。本画面ではフォーマットの進捗情報を表示します。

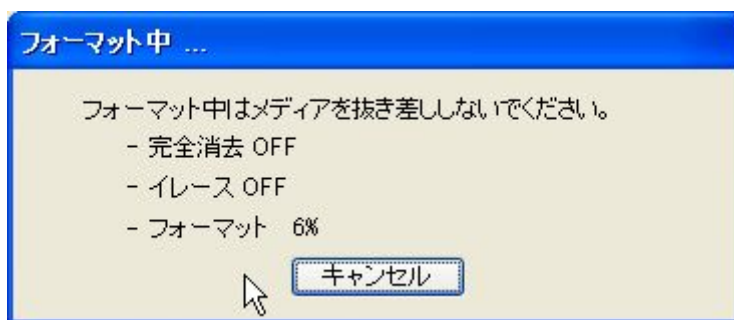


図5: フォーマット実行中画面

※ この画面で表示される“キャンセルボタン”は、完全消去設定を“ON”に設定した場合のみ有効であり、完全消去設定を“OFF”に設定してフォーマットする場合、本ボタンを押しても処理は中断されません。

(5) フォーマットが正常に終了した場合、以下の正常終了画面が表示されます。この画面で“OK ボタン”をクリックするとメイン画面に戻ります。



図6: フォーマット正常終了画面 1

※ 特定の条件下でフォーマットした場合、フォーマット正常終了画面として以下のような画面が表示されます。この画面が表示された場合は、SD/SDHC メモリーカードを一旦抜き差ししてからご使用ください。



図7: フォーマット正常終了画面 2

5.4 オプション設定変更方法

- (1) フォーマットオプション設定を変更する際は、メイン画面上で“オプション設定ボタン”をクリックしてください。



図8: メイン画面 (オプション設定変更前)

- (2) “オプション設定ボタン”をクリックした後、以下のフォーマットオプション設定画面が表示されます。この画面で“完全消去設定”、“論理サイズ調整”のオプションをそれぞれリストから選択し、“OK ボタン”をクリックすることでフォーマットオプション設定が変更されます。メイン画面上でフォーマットオプション設定が変更されていることをご確認ください。
また、“キャンセルボタン”をクリックすると、フォーマットオプション設定の変更を中止し、メイン画面に戻ります。

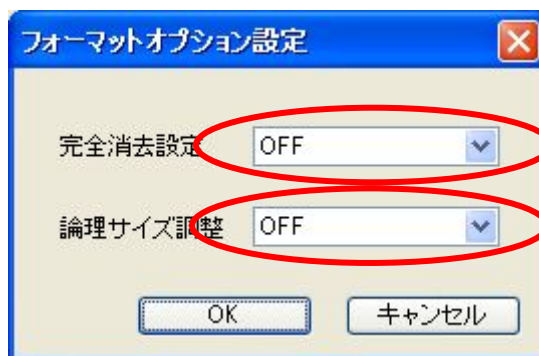


図9: フォーマットオプション設定画面 (オプション設定変更前)

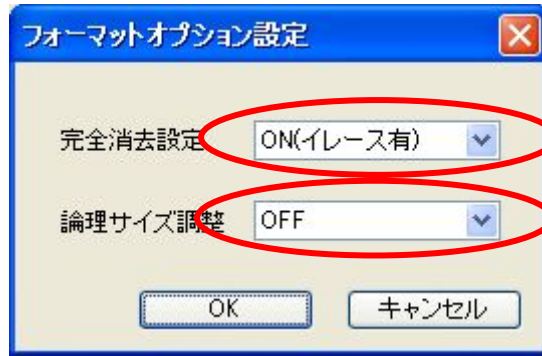


図10: フォーマットオプション設定画面 (オプション設定変更後)



図11: メイン画面 (オプション設定変更後)

5.5 SD/SDHC メモリーカード情報更新方法

- (1) 本ソフトウェア起動後に SD/SDHC メモリーカードをリーダーライターから抜いた場合、あるいは SD/SDHC メモリーカードを装着せずに本ソフトウェアを起動した場合、メイン画面のステータス表示が灰色となり、ドライブ、容量には何も表示されません。



図12: メイン画面 (更新前)

- (2) この状態で SD/SDHC メモリーカードをリーダーライターに装着し、“更新ボタン”をクリックすると、本ソフトウェアは SD/SDHC メモリーカードの情報を更新し、装着された SD/SDHC メモリーカードをフォーマットできる状態となります。



図13: メイン画面 (更新後)

5.6 キャンセル方法

オプション設定で完全消去設定を有効にした場合(“ON(イレース無)”、あるいは“ON(イレース有)”)を選択した場合、完全消去処理をキャンセルすることができます。

- (1) オプション設定で完全消去設定を有効にした状態でフォーマットを実行した後、表示されるフォーマット実行中画面上で“キャンセルボタン”をクリックしてください。

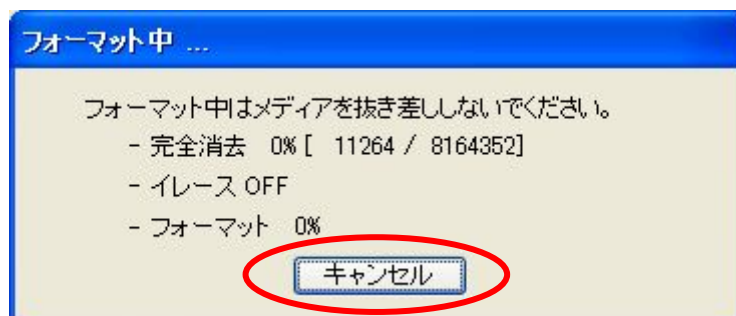


図14: フォーマット実行中画面 (キャンセル前)

- (2) 完全消去処理、イレース処理がキャンセルされ、フォーマット処理が実施されます。

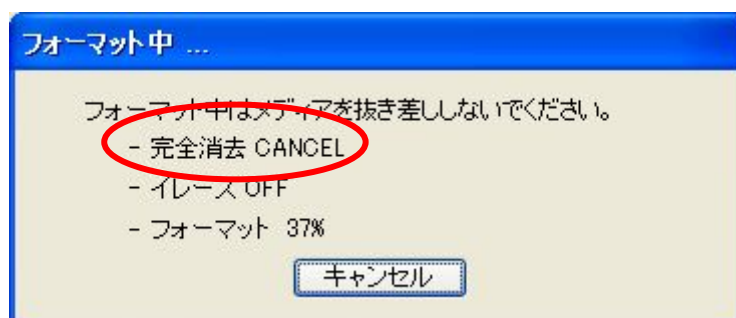


図15: フォーマット実行中画面 (キャンセル後)

- (3) フォーマット処理が完了すると、フォーマット正常終了画面が表示されます。



図16: フォーマット正常終了画面

-
-
- ※ 処理のキャンセルは、完全消去処理、イレース処理にのみ有効です。そのため、キャンセルした場合でもフォーマット処理は最後まで実行されます。完全消去処理、イレース処理がキャンセルされた場合は、それぞれの処理が完了していませんので、**SD/SDHC** メモリーカード上のデータを完全に削除するためには、再度完全消去設定を有効にしてフォーマットを実行する必要があります。

5.7 注意事項

- **SD/SDHC** メモリーカード以外の記録メディアを本ソフトウェアで **SD** フォーマットしないでください。また、**SD/SDHC** メモリーカード以外の記録メディアを間違えてフォーマットした場合は、各メディア指定のフォーマットソフトウェアにて再フォーマットしてください。
- フォーマット処理中は **SD/SDHC** メモリーカードを抜き差ししないでください。
- **SD** フォーマットを実行すると、メディア上に記録されているデータはすべて消去されます。
- **SD/SDHC** メモリーカードの書き込み禁止のスイッチを「書き込み禁止状態 (LOCK 状態)」にしたままで **SD** フォーマットしないでください。
- **SD** メモリーカードフォーマットソフトウェアが **SD/SDHC** メモリーカードを認識しないときは、再度 **SD/SDHC** メモリーカードを差し直して“更新ボタン”をクリックしてください。
- 『リムーバブルディスク』と認識されないドライブでの **SD** フォーマットはできません。
- **Macintosh** では動作しません。
- 本ソフトウェアは著作権保護に対応しておりませんので、**SD** オーディオプレーヤーなどの著作権保護機能を持った機器で使用する **SD/SDHC** メモリーカードは、必ずその機器専用のフォーマットソフトウェアでフォーマットを行ってください。
- **SD/SDHC** メモリーカード対応リーダーライターのドライバーのインストール直後に **SD** メモリーカードフォーマットソフトウェアで **SD/SDHC** メモリーカードを認識しないことがあります。その場合パソコンを再起動してからもう一度やりなおしてください。
- **USB** 接続のドライブをお使いの場合で、**SD/SDHC** メモリーカードを差し直しても **SD** メモリーカードフォーマットソフトウェアが **SD/SDHC** メモリーカードを認識しない場合は、**SD/SDHC** メモリーカードをドライブに差したまま **USB** ケーブルを一旦抜き、約 10 秒そのまま待ってから再度 **USB** ケーブルを接続し、“更新ボタン”をクリックしてください。
- イレース処理は、リーダーライターにより使用できない場合があります。
- **SDHC** メモリーカードをフォーマットする際は、**SDHC** 対応のリーダーライターが必要です。

5.8 著作権について

Copyright (C) Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 2001-2007

Microsoft と Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他記載されている商品名、会社名等は、一般に商標または登録商標です。